



申20号交渉、対立で終了!!

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



ホームページ

2023.07.01

No.128



Twitter

下された命令が未だに履行されず...

「JR東日本八王子駅パンフ配布処分事件」の “全部救済命令”は無きものに!?

地本は、申20号「東京都労働委員会の下した『全部救済命令』の即時履行と不当労働行為のない正常な職場環境を求める緊急申し入れ」を提出し、6月30日に団体交渉を行いました。

会社は、『都労委令和2年(不)第110号事件に関する東京都労働委員会命令については、国鉄時代における職場秩序の維持、確立に取り組んできた事情等を全く考慮することなく判断されたものである。そのような見地から中央労働委員会に再審査を申立てを行ったところであり、当該命令が確定しているものではない。また、会社は関係法令や労働協約を遵守することで労使関係を規律しているものであり、不当労働行為を容認する考えはない』と回答しました。

第三者機関から命令が出ていることに対し「無視すべきものではない。履行しないとも言っていない。しかし、現在は命令が確定していない。確定した段階で適切に対処していく」との回答に終始し、労組法第27条にある“命令の効力”に触れることはなく、対立終了しました。

速やかに“全部救済命令”を履行すべきだ!!

JR東日本会社がこの命令を「無視すべきものではない」と回答。

今なお続くあらゆる不当労働行為を根絶させ、差別の無い健全なJR東日本を取り戻そう!!